

(19) 世界知的所有権機関
国際事務局



(43) 国際公開日
2005 年 1 月 27 日 (27.01.2005)

PCT

(10) 国際公開番号
WO 2005/008120 A1

(51) 国際特許分類: F16L 19/08
(21) 国際出願番号: PCT/JP2004/009920
(22) 国際出願日: 2004 年 7 月 12 日 (12.07.2004)
(25) 国際出願の言語: 日本語
(26) 国際公開の言語: 日本語
(30) 優先権データ:
特願2003-276938 2003 年 7 月 18 日 (18.07.2003) JP
(71) 出願人 (米国を除く全ての指定国について): イハラサイエンス株式会社 (IHARA SCIENCE CORPORATION) [JP/JP]; 〒1400014 東京都品川区大井 4 丁

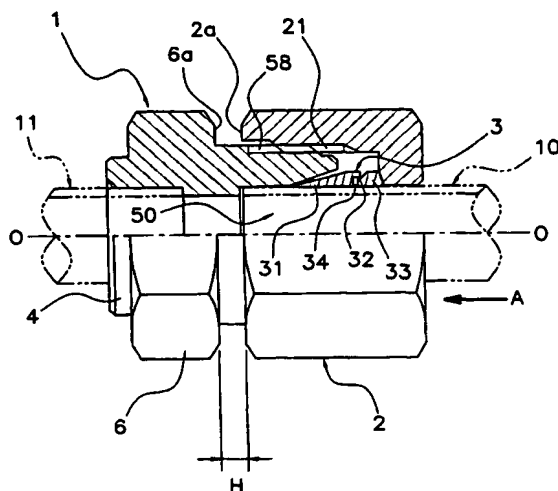
目 1 3 番 1 7 号 Tokyo (JP). ダイキン工業株式会社 (DAIKIN INDUSTRIES, LTD.) [JP/JP]; 〒5308323 大阪府大阪市北区中崎西 2 丁目 4 番 1 2 号 梅田センタービル Osaka (JP).

(72) 発明者; および
(75) 発明者/出願人 (米国についてのみ): 浅川 守 (ASAKAWA, Mamoru) [JP/JP]; 〒1400014 東京都品川区大井 4 丁目 1 3 番 1 7 号 イハラサイエンス株式会社内 Tokyo (JP). 田中 順一郎 (TANAKA, Junichirou) [JP/JP]; 〒5258526 滋賀県草津市岡本町字大谷 1 0 0 0 番地の 2 ダイキン工業株式会社 滋賀製作所内 Shiga (JP). 藤波 功 (FUJINAMI, Isao) [JP/JP]; 〒5258526 滋賀県草津市岡本町字大谷 1 0 0 0 番地

[続葉有]

(54) Title: PIPE JOINT

(54) 発明の名称: 管継手



(57) Abstract: A pipe joint capable of solving a problem with a conventional pipe joint wherein a defect occurs when, after a nut is removed and a pipe and a sleeve are withdrawn from a joint body, the pipe is re-joined by using these parts, i.e., airtightness and pressure resistance are not secured. The pipe joint comprises the joint body (1) having a joining hole (50) and a male screw part (58), the sleeve (3), and the nut (2). The nut (2) is screwed onto the male screw part (58) in the state of the pipe (10) and the sleeve (3) being inserted into the joining hole (50) to join the pipe (10) to a joining hole (50) through the sleeve (3). The sleeve (3) is fitted to the pipe (10) and the joint body (1) by the screwing of the nut (2) and cut off at a connection part (32) connecting a sleeve body (31) to a separating part (33). Then the sleeve (3) cannot join the tube (10) to the joining hole (50) after the nut (2) is removed and the tube (10) and the sleeve (3) are withdrawn from the joining hole (50).

(57) 要約: 本発明の目的は、ナットを外して管およびスリーブを継手本体から引き抜いた後にこれらを使用して管を再接合させることにより生じる不具合、すなわち、気密や耐圧が確保できていない等の問題点を解決することにある。本発明に係る継手は、接合孔 (50) と雄ネジ部 (58) とを有する継手本体 (1) と、スリーブ (3) と、ナット (2) とを備える。ナット (2) は、管 (10) およびスリーブ (3) が接合孔 (50) に挿入された状態で雄

[続葉有]

WO 2005/008120 A1

の2 ダイキン工業株式会社 滋賀製作所内 Shiga (JP).
中田春男 (NAKATA, Haruo) [JP/JP]; 〒5258526 滋賀
県草津市岡本町字大谷 1000番地の2 ダイキン
工業株式会社 滋賀製作所内 Shiga (JP).

(74) 代理人: 小野由己男, 外(ONO, Yukio et al.); 〒5300054 大阪府大阪市北区南森町1丁目4番19号 サウスホレストビル 新樹グローバル・アイビー特許業務法人 Osaka (JP).

(81) 指定国(表示のない限り、全ての種類の国内保護が可能): AE, AG, AL, AM, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, HR, HU, ID, IL, IN, IS, KE, KG, KP, KR, KZ, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LV, MA, MD, MG, MK, MN, MW, MX, MY, NZ, NA, NI, NO, NZ, OM, PG, PH, PL, PT, RO, RU, SC, SD, SE, SG,

SK, SL, SY, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ,
VC, VN, YU, ZA, ZM, ZW.

(84) 指定国(表示のない限り、全ての種類の広域保護が可能): ARIPO (BW, GH, GM, KE, LS, MW, MZ, NA, SD, SI, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), ユーラシア (AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), ヨーロッパ (AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HU, IE, IT, LU, MC, NL, PL, PT, RO, SI, SK, TR), OAPI (BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, ML, MR, NI, SN, TD, TG).

添付公開書類:

— 國際調查報告書

2文字コード及び他の略語については、定期発行される各PCTガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語のガイダンスノート」を参照。

ネジ部（５８）にねじ込まれ、スリーブ（３）を介して管（１０）を接合孔（５０）に接合する。スリーブ（３）は、ナット（２）のねじ込みによって、管（１０）と継手本体（１）とに密着するとともに、スリーブ本体（３１）と分離部（３３）とを結ぶ連結部（３２）において切断される。そして、スリーブ（３）は、ナット（２）を外して管（１０）およびスリーブ（３）を接合孔（５０）から引き抜いた後には、管（１０）を接合孔（５０）に接合することができないものとなる。